



平成 24 年 1 月 23 日
 中部運輸局
 北陸信越運輸局

“昇龍道”プロジェクト について ～中華圏に向けて中部の縦断ルートをPR～

中部・北陸地域は、日本有数の観光資源を有するものの知名度が必ずしも高くなく、域内へのインバウンド推進にあたり、そのPR、浸透、定着のための方法が大きな課題となっているところ、2012年は、日中国交正常化40周年を迎え、かつ、タツ年であり、中華圏からの誘客を促進するための節目となる年です。

中部・北陸地域へのインバウンド推進にあたっては、中部・北陸地域の知名度向上が鍵を握っており、今般、中国、台湾、香港等の中華圏からのインバウンド数増進を図るため、東海から北陸に亘る南北の観光ルートを「昇龍道」と冠し、今後、積極的にPRすることにより知名度向上を図ることとしたいと考えております。

「昇龍道」とは、具体的には、能登半島を龍の頭に見立てセントレア空港に亘る南北（縦）の軸を龍の姿に重ねてイメージしており、この昇龍道のPRを通じて中部・北陸地域の知名度を向上させ、中部・北陸地域内（中部広域観光協議会を構成する9県内）全体への中華圏からのインバウンド数増進を図ります。

関係自治体、観光関係団体、観光事業者等の皆様方と相互に連携し協力しながらプロモーションを行い、地域一丸となって取り組みたいと考えます。



以 上

【問合せ先】

中部運輸局企画観光部国際観光課

奥野・中村

TEL:052-952-8005